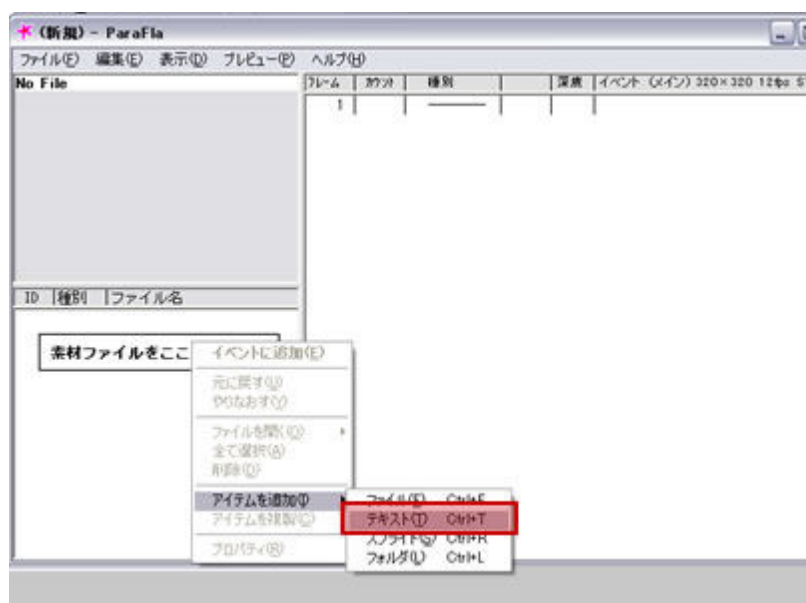


テキストエフェクトで簡単にテキストアニメーションを作成！

1. ParaFla!を起動し、「素材ファイルをここにドロップ」と表示されているウィンドウを右クリックしてください。「アイテムを追加>テキスト」を選択し、テキストを入力します。



アイテムを追加します。

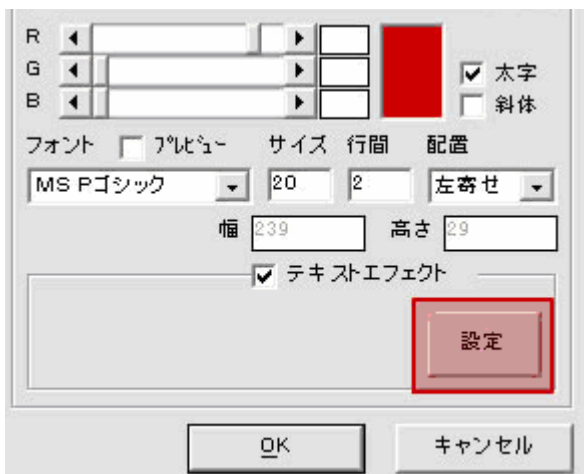
2. 図の1～5の順にテキストを設定していきます。

1. ここに表示させたいテキストを入力します。
2. 色を指定します。R(赤)、G(緑)、B(青)のスライダを移動して好きな色を設定してください。
3. フォントを指定します。テキストエフェクトを使うためには「_ゴシック」等、フォント名の前に「_」がついていない物を選択してください。
4. テキストのサイズを設定します。
5. テキストエフェクトのチェックボックスを選択してください。



テキストの設定をしていきます。

3. テキストエフェクトのチェックをすると、「設定」ボタンが現れます。これをクリックしてください。テキストエフェクトウィンドウが開きます。



テキストエフェクトをチェックし、設定をクリックします。

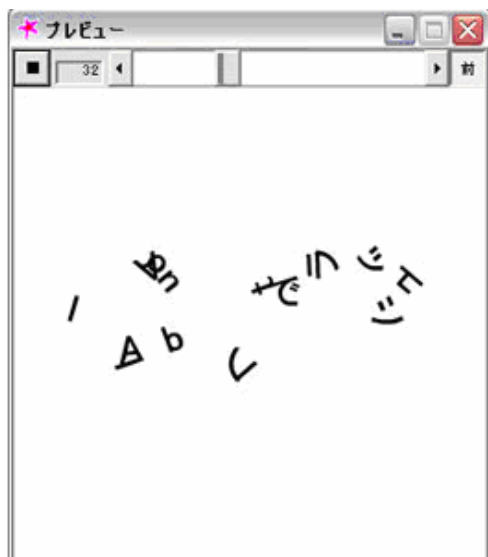
4. アニメーションの開始点である「フレームイン」と終了点である「フレームアウト」という2つのタイミングを指定し、その間のエフェクトを選びます。

フレームインは、フレームカウント「0」、エフェクト種別「なし」、順序「左から」を、フレームアウトは、フレームカウント「100」、エフェクト種別「爆発」、順序「ランダム」を指定してください。



テキストエフェクトの設定をします。

5. 「プレビュー」をクリックします。図のように文字が爆発して飛び散るアニメーションが作成できました！「OK」を押して設定を行ってください。



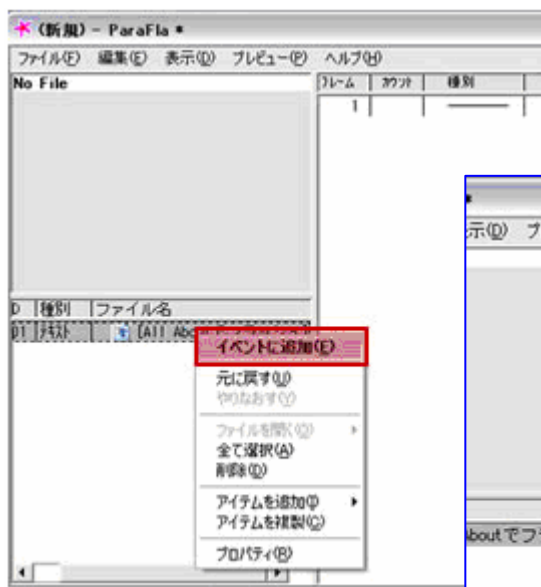
「ParaFla」を使えば、こんなエフェクトが簡単にできてしまいます。

イベントに追加してムービーを出力

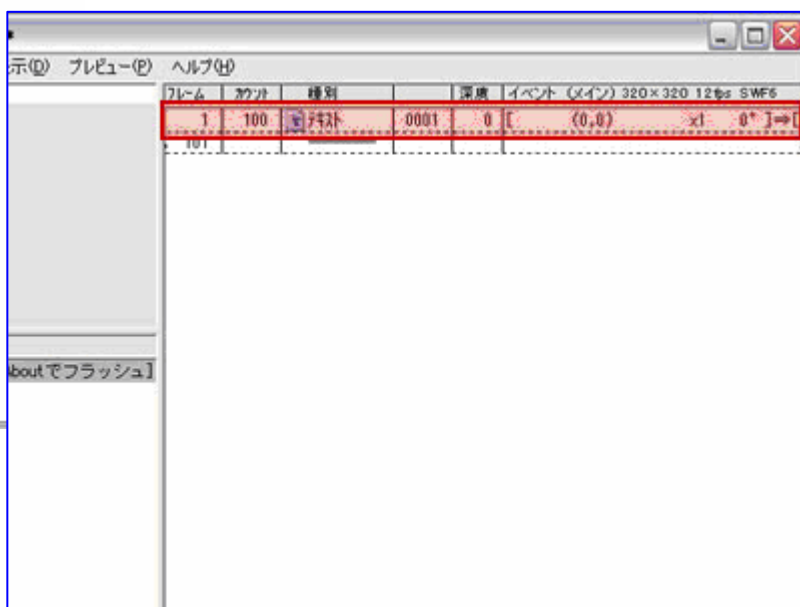
ParaFla!にはタイムラインのウィンドウがありません。そこで「イベント」という概念の登場です。それぞれの素材にアニメーションを付け、それを登録するような形でムービーを作成していきます。

1.先ほど作成したテキストが左下のウィンドウに表示されているので、それを右クリックして「イベントに追加」を選択します。

右側のウィンドウを見てください。イベントに追加したテキストアニメーションが表示されていますか？



作成したアニメーションをイベントに追加します。



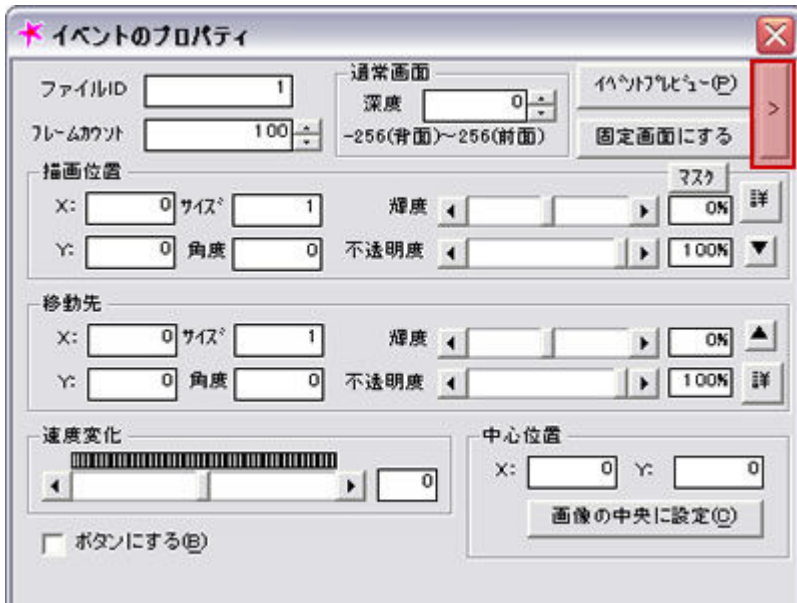
を確認してください。

2.追加されたテキストアニメーションを右クリックし、プロパティを選択してください。



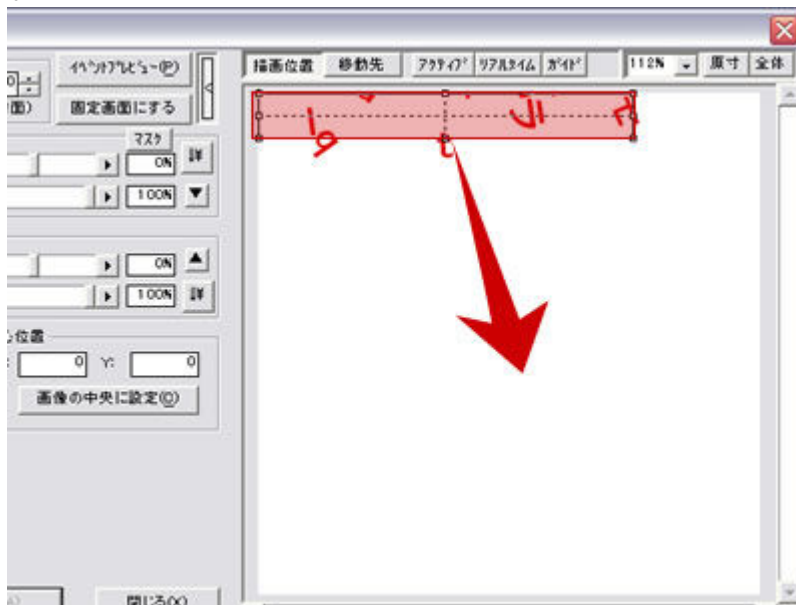
プロパティを開きます。

3.このイベント=テキストアニメーションの設定を行います。今回は右上にある矢印をクリックしてください。



右上にある矢印をクリックしてください。

4.先ほどイベントに追加したテキストアニメーションが右上に隠れてしまっています。テキストアニメーションをドラッグ&ドロップで画面中央に移動し、適用をクリックして設定してください。これで完成です。



中央にドラッグ&ドロップしてください。

5. ファイルメニューから「SWF ファイル生成」を選択するとパブリッシュできます。

6. ParaFla!のインストール

Flash 作成ツール「ParaFla」の入手元は[こちら](http://www.geocities.jp/coa9999/) <http://www.geocities.jp/coa9999/>

専用ドローツール「ParaDraw」も入手できます。